

らち 良知しゅんいち 活動報告



第8号

ご挨拶

いつも大変お世話になっております。浜松市北区選出の県議会議員の良知しゅんいちです。
今年、浜松地域のみならず静岡県は豪雨災害により被害を受けました。数十年に一度という雨量が毎年のように観測され、河川整備などの災害対策は急務です。
浜松市北区、特に北部地域は河川の氾濫・土砂災害等に備えていかなければなりませんので、しっかりと県に要望してまいります。
さて、未だ新型コロナウイルス感染症が収束しておりませんが、社会は次第にウィズコロナの生活へと変化しつつあります。
今年はインフルエンザの流行も予測されており、今までどおり手洗いうがいを欠かさないようにしていただければと思います。
今回のご報告は9月定例会までになります。今年度は議会の様々な仕事を任せられたこともあり、前回からのご報告の間が空いてしまいましたが、ご一読いただければ幸いです。

前回(第7号・3月)の活動報告からの議会の動き

静岡県の予算概要

前回のご報告から5月臨時会、6月定例会、9月定例会があり、それぞれ一般会計補正予算の編成がありました。
ロシアによるウクライナ侵攻等に起因する物価高騰対策や未だ収束しない新型コロナウイルス感染症対策が主です。

補正月	金額	目的
(当初)	1兆3,643億6,600万円	
(4月補正)	8億5,300万円	
5月	25億3,900万円	原油価格・物価高騰等総合緊急対策、新型コロナウイルス感染症対策
6月	98億5,300万円	原油価格・物価高騰等総合緊急対策、新型コロナウイルス感染症対策等
9月	85億6,400万円	物価高騰対策、新型コロナウイルス感染症対策等
【累計】	1兆3,861億7,500万円	

予算の概要



事務所のご案内



〒431-1304
静岡県浜松市北区細江町中川7172-698
ラトゥール101

静岡県議会議員

らち 良知しゅんいち事務所

連絡先

TEL : 053-523-7400
FAX : 053-523-7401

Mail : rachi0814@gmail.com
URL : https://rachi-shunichi.jp/

PROFILE

1982年 ● 8月14日生 (浜松市)
1995年 ● 気賀小学校 卒業
1998年 ● 細江中学校 卒業
2001年 ● 浜松商業高等学校 情報処理科 卒業
2005年 ● 静岡大学 情報学部情報科学科 卒業
2007年 ● 静岡大学大学院 情報学研究科 修了
● 浜松市内のITベンチャー企業に就職
2010年 ● 浜松市消防団北区支団細江第4分団 入団
2015年 ● 浜松市消防団北区支団細江第4分団 分団長就任
2017年 ● 浜松市消防団北区支団本部 大規模災害教育隊 入隊
2019年 ● 静岡県議会議員 初当選 (浜松市北区選出)
得意分野: 情報通信技術・地域防災
趣味: バドミントン・ジム通い・ギター
音楽鑑賞 (ジャズ・山下達郎・ステイービーワンダー)



今年度の議会での役割

今年度は議会内で産業委員会副委員長、議会運営委員会委員、広報委員会委員の任を拝命しました。
産業委員会では農・工・商業などの産業施策や経済施策等を扱います。コロナや物価高騰で打撃を受けた県内経済の立て直しを始めとして様々な課題を審議します。
議会運営委員会は議会を円滑に運営するために設けられています。議会の運営、会議規則や委員会条例に関することなどを協議・審査します。

委員会でのやり取り(抜粋)

【6月定例会】

・しずおか食ベトクキャンペーン(25%のプレミアム付き電子食事券)について

本キャンペーンはスマートフォンのLINEアプリを通じた電子食事券にて展開されます。スマートフォンを使用することでつまずく方が必ずいらっしゃる、また店側もQRコード決済時の通信障害など慣れない不測の事態に対応しなければならない可能性について指摘し、動画やフローチャートを活用するなど誰にでも使い方がわかるよう丁寧な仕組みの説明を要望しました。



しずおか
食ベトク
キャンペーン



【9月定例会】

・ものづくり産業の転換期における支援策について

裾野が広い自動車産業は浜松地域だけでなく静岡県を支える産業の一つです。しかし、この自動車産業はEV(電気自動車)化という転換期を迎え、関連企業は大きな影響を受けています。
質問では関連企業がEV化に対応するための研究等への支援策を確認しました。また、今後の施策立案のため、関連企業の現状や動向をしっかりと把握しておくことを意見しました。



委員会
会議録



豪雨災害対応

今年度、浜松市は2度ほど豪雨災害に見舞われました。それらは7月8日から10日にかけての豪雨、そして台風15号です。

県浜松土木事務所において復旧工事が行われる位置を地図上に示します。

まだ北区内には整備が行き届いていない護岸もありますので、河川の近くをご通行の際は十分にお気をつけください。

県内で整備が必要な河川は数多くなかなか手が届かない状況ではありますが、河川の浚渫(しゅんせつ)や掘削、樹木や草木の伐採等しっかりと要望していきます。



政策研究(視察)

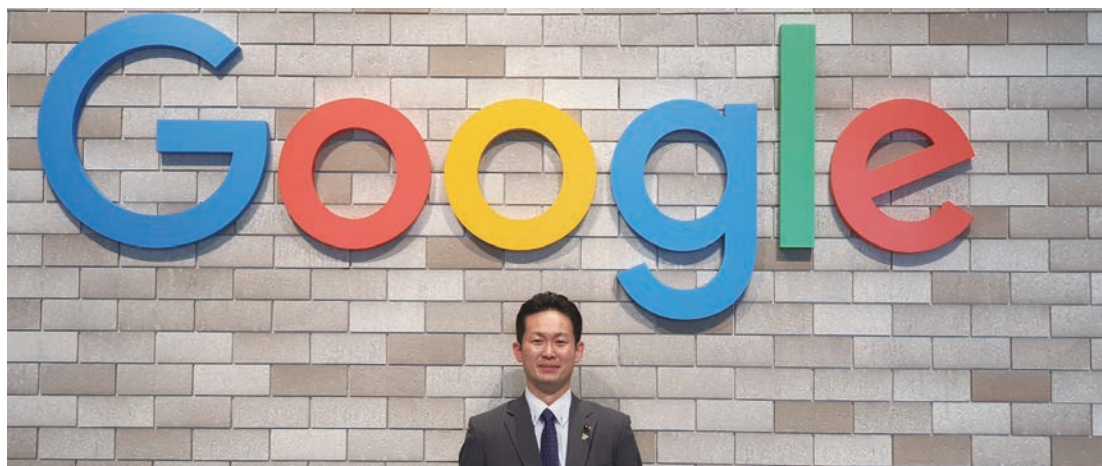
議会と議会の合間で政策研究のため県外へ視察に行きました。

ここでご紹介するのは2ヶ所です。

まず1ヶ所目は、世界的なデジタル関連企業でMicrosoftやAppleと肩を並べる、Googleという企業です。Googleの本社はアメリカ・カリフォルニアなので、今回訪れたのは東京・渋谷のオフィスです。

Googleはインターネットに関連した多種多様なサービス・製品を提供していますが、今回伺った目的は「自治体DX(デジタルトランスフォーメーション)」への取り組みの意見交換です。

自治体DXは「首長(県知事)のデジタル化への意識が重要」というご意見をいただいたので、議会において「なぜ行政のデジタル化が必要なのか」を引き続き議論していきます。



政策研究(視察)

2ヶ所目は、東日本大震災で津波に襲われた福島県南相馬市の「福島ロボットテストフィールド」です。ロボットは自律的に動く機械であるとも言われ、少子高齢化の進む日本においてはロボットを活用することが求められています。

私は県西部地域のこれからのものづくり産業の一つに「ロボット」が入ってくるのではないかと個人的に考えています。

県西部地域にはものづくりの技術があり、光技術(センサー)もあり、静岡大学浜松キャンパスというデジタル技術を扱う研究機関もあり、ロボットが必要とするものを備えています。これらの要素でロボットの生産や活用に生かせるのではないのでしょうか。

さて「福島ロボットテストフィールド」ではトンネル・橋梁・プラント・市街地・道路等の構造物が試験場として整備され、また風・雨・防水・防塵・霧・水圧・温湿度・振動・電波などロボットの性能評価の試験を行うことができます。

被災地復興ということが多額の予算で整備されたため静岡県で同様のものを整備することは難しいですが、ロボット産業に本格的に取り組むことになればさらに多様な環境の試験場が必要になるのではと感じました。



お知らせ

お話しませんか？

私と1~数人でお話しませんか？

内容はなんでも結構です。身の回りのお困りごとやご相談、私のこれからの社会に対する考えなど…。お話の場を通じて政策へのひらめきが生まれることもありますので、ぜひお気軽にご連絡ください！

事務所への電話やメール、ホームページからの問い合わせなど、ご連絡方法は問いません。(連絡先は表面)



ラジオで県政情報を発信しています。

番組名：イブニングサテライト 放送局：FM Haro! (76.1MHz)
放送枠：土曜 夕方 5:00 ~ 5:30 担当：11/26, 1/14, 2/18

登壇日

12/8 午後1時30分に一般質問に登壇する予定となりました。
インターネットで中継しておりますので、ご興味のあるかたはご覧ください。

